

新年明けましておめでとうございます。

鬼北町民の皆さまにおかれましては、ご家族お揃いで令和4年の輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

鬼北町議会におきましては、昨年4月に任期満了に伴う議員選挙が告示され、無投票ではありますが、新人2名を含む12名が当選し、新体制での鬼北町議会がスタートしました。

そのような中、議長選挙により、微力ではありますが、私が議長の要職を担うことになりました。これまで、町民の皆さまより温かいご指導、ご協力を頂き、議会活動ができました事に心より感謝いたしますとともに、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症対策で、自粛を余儀なくされる中、鬼北町においては6月以降、県下では早い段階で、コロナワクチン接種が実施されました。これは、町民の皆さまのご理解とご協力、さらには、医療機関や町職員の皆さまの努力のたまものだと思います。何より町長の決断の速さに感謝いたします。そのような中、議会としても議員活動が制限され、思うよう

に活動が出来ない一年でした。このまま収束に向かうことを願うばかりです。

鬼北町においては、自主財源が乏しい中、自ら徹底した行財政改革を断行し、以前にも増して進む少子高齢化社会への対策に取り組むべきだと考えております。

さらに、農林業や教育文化の振興にも、なお一層の力を注がなければならぬと思います。

また、生活関連社会資本の整備と、地域公共交通システムのつくり、医療、福祉と併せて町民の皆さまが安心して暮らせるような環境づくりを、行政と議会が一体となり、つくりあげていかなければならないと考えておりますので、これからもご支援賜りますようお願い申し上げます。

結びになりますが、令和4年が町民の皆さまにとりまして、より一層輝かしく、健康で明るい幸せな年となりますようご祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

鬼北町議会議長
芝 照雄

年頭の
ふるさとの活力